技術・家庭科 技術分野3学年の学習

狭山市立入間野中学校

■学習目標

①技術を選択、改良し身の回りの課題を解決できる力を身に付ける。

■3学年の目標

- ①再生可能エネルギーや情報化社会などに興味・関心を持つ。
- ②技術を改良し自分たちの生活をより豊かにしようとする態度を培う。
- ③製作品の組み立て、調整・点検ができる技能を身に付ける。
- ④エネルギー変換の基礎的な知識を理解する。

■評価方法

下記に示す4つの項目で観点別に評価し、総合的な評価をします。

- ①生活や技術への関心・意欲・態度 【授業態度、ワークシート、作品】
 - ・生活や社会に活用されている技術に興味を持ち、意欲的に授業に取り組んでいるか。
 - ・授業規律をきちんと守ることができているか。
 - ・提出物(ノート、レポート、作品など)の期限を守り、きちんとできているか。
- ②生活を工夫し創造する能力 【ワークシート、定期テスト】
 - ・製作品の使用目的や使用条件を明確にし、社会的、環境的及び経済的側面などから設計要素を比較・ 検討した上で製作品に適したエネルギー変換の方法を決定しているか。
- ③生活の技能【作品、実技テスト】
 - ・設計に基づき、安全を踏まえた製作品の組み立て、調整、もしくは電気回路の配線及び回路計を用いた点検ができる。
 - ・機器の保守点検と事故防止ができる。
- ④生活や技術についての知識・理解【ワークシート、定期テスト、実習】
 - ・機械、電機の保守点検や電気の安全、発電、動力の伝わり方などエネルギー変換に関する知識を身に付けている。

■授業の約束

- ①先生や発表者の話をしつかりと聞く。
- ②黒板に書いたことや必要と考えた先生の話などは記入する。
- ③色ペンや図、表などを効果的に用いて工夫して書く。
- ④授業中に配布したプリントはノートに貼る。
- ⑤指定された工具のみを使用し、それ以外の工具や工作機器には勝手に触れない。
- ⑥服装は原則、座学が制服、実習はジャージとし体育着は不可とする。
- (7)ノートやワークを回収したときは、技術・家庭科係が指定された場所に運び、返却も行う。